

- 【1】 犬が認知症になったり、飼い主の体力が衰え世話をできなくなったりした際に、犬を預かり世話をする施設。
- 【2】 東京都日野市の須田動物病院の調査によると、1980年代の飼い犬の平均寿命は3.7歳だったが、2017年は14.7歳まで延びた。ペットフードの普及による栄養バランスの向上や動物衣料の進歩などが理由だ。
- 【3】 施設が増える中で、介護の対応の悪さや面会拒否などのトラブルも起きている。狭いスペースや不衛生な環境で飼育することなどの問題も懸念されるようになった。このため、新設される「老犬ホーム協会」に対しては、会員施設に①法人格の取得や基準に沿った施設整備・人員確保などを義務づける②大地震などで被災した犬や猫の緊急避難所の役割を担わせる——ことなどが期待される。(ここまでで180字)